



11月に3年ぶりの実地開催

対話重視のサイエンスアゴラ 10月はオンラインも

オンラインのメリットを享受しながら対話・体験の場を提供

17回目の開催となる2022年は、10月2日、10月20日～22日にオンラインで約30企画を実施し、11月4日～6日は実地開催でブースとセッション合わせて100を超える企画を実施します。

実地開催初日には、今年のサイエンスアゴラの全体像やおすすめの企画などを紹介するトークセッションを予定していますので、参加する企画に迷ったら、ぜひこちらのセッションを参考にしてください。

11月4日(金)12:30-14:00 サイエンスアゴラ2022見どころ紹介(主催:JSTサイエンスアゴラ事務局)

なお、会場1階のメインステージ「アゴラステージ」で実施するこのセッションはライブ配信も行います。

サイエンスアゴラ2022のテーマは「まぜて、こえて、つくりだそう」

「サイエンスアゴラ」は、科学と社会をつなぐ日本最大級のオープンフォーラムです。市民、研究者、専門家、メディア、産業界、政策決定者といったあらゆる立場の人たちが対話、協働し、それを政策形成や知識創造へ結びつける「共創」のプラットフォーム構築を推進しています。

私たちの環境は、目まぐるしく変化しています。当たり前だったことが普通でなくなる場面が数多くあります。あらゆる物事はつながっていて、遠い国の問題が私たちの生活に直接的な影響を与えることもあります。発展する科学技術だけで人々の不便を乗り越えられる時期は過ぎ、今は斬新なアイデアが価値を生む時代と言われます。誰もが暮らしやすい未来に必要なのは、自分だけでは気づけなかった多様な問題意識や考え方です。いろいろな立場の人の声には、これからの社会をつくるヒントが潜んでいます。

サイエンスアゴラ2022のテーマは「まぜて、こえて、つくりだそう」です。未来の科学技術は、どんなものだと思いますか？誰を助けるものでしょうか？実現するには、どんな問題を乗り越えないといけないでしょうか？今年のサイエンスアゴラは、あなたの考えを聞くところから始めたい。集まった人々の知恵をまぜて、今ある枠組みや思い込みをこえて、未来像をつくる取り組みにご期待ください。



◆開催概要

サイエンスアゴラオンライン

日時：10月2日(日)・20日(木)～22日(土)

※10月2日は1企画のみ

開催形態：オンライン開催

(ライブ配信。実施後にオンデマンド配信に切り替わる企画があります)

※オンライン視聴および実地開催へのご来場にあたっては特設サイトから事前登録をお願いします。

特設サイト：

<https://www.jst.go.jp/sis/scienceagora/2022>

参加費：

無料(一部、材料費など実費がかかる企画があります)

主催：

JST

サイエンスアゴラ実地開催

日時：11月4日(金)～6日(日)

会場：テレコムセンタービル(東京 台場)

開催形態：実地開催(一部企画はオンラインとのハイブリッド開催)



◆注目企画

サイエンスアゴラオンライン

10月2日(日)	13:00 - 14:30	サイエンスとアートの出会い～未来を創る君たちへ～(主催: JST理数学習推進部ジュニアドクター育成塾事務局)
10月20日(木)	14:30 - 16:00	対話の「場」を科学するー参加型「対話ガイドライン」(主催: 日本科学振興協会・社会連携ワーキンググループ)
	19:00 - 20:30	隣り合う未来～市民と科学者の垣根を越えて～(主催: 法学×科学 Vtuberチーム もん☆ぱるなす)
10月22日(土)	19:00 - 20:30	分子で世界を変える！みんなで作る未来の研究テーマ(主催: 名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所)

サイエンスアゴラ実地開催(ブース)

11月5日(土)- 11月6日(日)	ドクター・ナダレンジャーの楽しく学ぶこわい災害(主催: 防災科学技術研究所 おもしろ科学実験同好会)
	「つくる」から「科学」を考える(主催: うたたね)
	電子ホテルでシンクロしよう！(主催: 松江高専 電気情報工学科)

サイエンスアゴラ実地開催(ステージ企画)

11月5日(土)	14:30 - 16:00	モバイル顕微鏡でマイクロ世界からSDGsに取り組みよう(主催: ライフ・イズ・スモールプロジェクト)
	14:30 - 16:00	皆で紡ぐ！未来のブラックホール研究(主催: ACADEMIJAN(CoSTEP 16期有志の会))
	16:30 - 18:00	ラジオ理系の森 特別編 サイエンスアゴラの星(主催: 理系の森ラジオ制作チーム)
	16:30 - 18:00	研究者大喜利 ～漫画の世界を一緒に実現するぞ！編～(主催: Arclev × AASN × CIC Tokyo)
11月6日(日)	16:30 - 18:00	映画「イヴの時間」から考えるロボットと人間の今とこれから(主催: LeaL)

過去最多の技術シーズ435件を紹介

展示やセミナー、マッチング機能も充実

国内最大規模を誇る産学連携マッチングイベント「イノベーション・ジャパン」を10月4日から10月31日まで、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し今年もオンライン開催します。公式サイトでは日本全国にある123の大学などから、出願中を含め過去最多となる435件の特許取得済みの技術シーズを紹介するほか、出展研究者によるプレゼン動画などのさまざまなコンテンツを配信します。

今年はNEDO「ビジネスマッチング」との合同開催となります。JST・NEDO連携企画として「国立の研究機関による技術支援」参画機関展示や「スタートアップ支援機関連携協定(Plus)」参画機関展示を行い、各機関の多岐にわたる活動を紹介します。また、「大学発ベンチャー表彰2022」では受賞者によるショートプレゼン&パネルディスカッションも開催します。

セミナーなども充実しており、「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」拠点関係者とのテーマ別セッションに参加できる文部科学省セミナーをはじめとして、毎年人気の「研究開発戦略センター(CRDS)セミナー」では、いま注

目する研究分野や国内外の動向をわかりやすく説明します。その他、未来社会創造事業の公開シ

ンポジウムや、CRESTとさきがけの研究者による領域セミナー、JSTの情報サービスの紹介セミナーも開催します。

公式サイトでは、展示会場で貴名受けに名刺を投函するように手軽に出展者とコンタクトできる「名刺送信・問い合わせ」機能、出展ブース内容の更新や研究者・出展機関からのお知らせがリアルタイムでわかる「出展者からのお知らせ」機能などを実装、参加者の関心のある研究分野に対応して出展ブースから「おすすめ展示」を紹介するなど、参加者と出展者のマッチング促進を充実させています。非常に盛りだくさんな内容となっていますので、ぜひご登録、ご来場ください。



イノベーション・ジャパン2022～大学見本市 & ビジネスマッチング～Online

公開期間：10月4日(火)10:00～10月31日(月)17:00

参加費用：無料(参加登録制)

主催：JST、NEDO

共催：文部科学省、経済産業省

<https://innovationjapan-jst-nedo.jst.go.jp/>



● 注目のセミナー & シンポジウム

● 開催日：10月7日(金)10:15～

「大学発ベンチャー表彰2022 受賞者ショートプレゼン&パネルディスカッション」

受賞者によるショートプレゼンと「産学連携とイノベーション」に関するパネルディスカッションを行います。

● 開催日：10月6日(木)12:30～

JST未来社会創造事業 公開シンポジウム「顕在化する社会課題とその解決への挑戦」

経済・社会の発展とともに一層深刻化する社会課題の解決を目指す持続可能な社会システムの構築を提示します。

● 開催日：10月6日(木)14:00～

JST研究開発戦略センター(CRDS)セミナー

各分野・主要国の科学技術イノベーション動向を調査・分析しているエキスパートが、いま注目する研究分野や国内外の動向についてわかりやすく説明します。

● 開催日：10月14日(金)13:30～

文部科学省セミナー「SDGsの達成のために私たちができること～10年後のありたい社会像の実現に向けて～」

社会課題解決に向けた国プロジェクト「共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)」の拠点関係者によるテーマ別セッションです。

JST戦略研究推進部のCREST、さきがけより「未来材料」「共生インタラクション」「人工知能」の領域セミナーのほか、JSTの情報サービスの紹介など各種セミナーを実施。詳しくは公式サイトでご確認ください。